



スノーランタンで幻想的な冬を体験

2月4日、七ヶ宿暮らし研究所を会場に、厄介者である雪を地域資源と捉えたイベント、「スノーランタンを灯そう」七ヶ宿雪遊び体験ツアーを開催しました。参加者は仙台市を中心に9家族30名を迎えました。

スノーランタンは家族で積み木を積み重ねるように作成。中には高さが1mぐらいになるものもありました。ろうそくは

商工会青年部のみなさんを中心に歓迎の気持ちを込めて作られた蜜ろうそくを使用しました。灯されたランタンは、オレンジ色の美しくやさしい灯りを灯していました。夕食は、源流米粉麺焼きそばやお餅が振る舞われ、七ヶ宿の地域資源を満喫するイベントとなりました。



雪灯ろうで心も体もポッカポカ！

2月4日、関上・関下地域づくり委員会による雪灯ろうまつりが開催されました。関上地区は金沢屋前、関下地区は関消防詰所前において綺麗な雪灯ろうと大きな鳥の雪像が作られました。当日は、天候にも恵まれ、どちらの地区も様々な工夫を凝らし、多くの住民の方々が集まりました。雪灯ろうの温かい光と振る舞われた甘酒やおしるこを飲み、皆さん心も体もホッとした様子でした。



第32回七ヶ宿GS大会

2月19日、七ヶ宿スキー場を会場に第32回七ヶ宿ジャイアントスラローム大会を開催しました。当日は、あいにくの雪模様となり寒さの厳しい中でしたが、前年度を超える140名の参加があり、5歳から83歳までの参加者が、七ヶ宿スキー場で冬の練習の成果を発揮していました。

七ヶ宿小学校・中学校の子どもたちも出場し、

4名の方が見事第1位に輝きました。今野太陽さん（七小2年）、今野かれんさん（七小4年）、高橋蘭さん（七小5年）、佐藤雅斗さん（七中3年）、第1位おめでとうございます。

豊齢者大学と老人クラブ連合会の新年会

1月26日、活性化センターを会場に豊齢者大学と七ヶ宿町老人クラブ連合会の新年会が開催されました。各地区から総勢60名の方が集まり、午前中は「楽しく学ぼう笑涯学習」と題し、講師の先生がマジックを交えながら笑いの絶えない講演が行われました。午後からは、豪華景品を賭けたビンゴゲーム大会や新春初笑いお楽しみショーが行われ、参加者の歓声と拍手が会場中に響き渡りました。寒さの厳しい日ではありましたが、真冬の寒さを忘れる一日となりました。



暮らし研究所で昔の暮らし体験

2月1日、七ヶ宿暮らし研究所を会場に、JR駅長オススメの小さな旅「伝統の雪中田植えと雪積もる古民家でほっこり」が開催されました。当日は、小正月に五穀豊穡を願う儀式として行っていた雪中田植え体験や、かんじきを履いての周辺散策を行いました。お昼は囲炉裏を囲んで昔ながらの郷土料理を味わい、参加者の方は「日頃体験できない昔の習慣を体験できて良かった。」と、笑顔を見せていました。

鬼は～外！ 関保育所で鬼退治

2月3日の節分に、関保育所で豆まきが行われました。子どもたちはこの日のために手作りの鬼のお面と豆を入れるバックを持ち、七ヶ宿中学校の生徒が扮した赤鬼・青鬼に向かって豆を投げつけました。子ども達は力を合わせて「鬼は～外！」と大きな声をあげながら、力いっぱい鬼退治をしました。無事、子どもたちのおかげで鬼を追い払い、最後は鬼に扮してくれた七中のお兄さんお姉さんと仲良く豆を頬張りました。（13ページに同一記事あり）

